

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (出水運輸センター株式会社)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性活躍推進法を策定、障がい者の活躍サポートとして障がい者雇用率を上げることが目的ではなく、障がい者の皆さんが長く働き続けられる職場環境を整備すること、そして得意なことを伸ばし会社の一員として活躍できるようにサポート体制を徹底。職場環境を整備することは、障がい者の皆さんだけではなく、従業員全員にとっても働きやすい環境へつなげている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		職務や役割に応じた適切な研修体系のプログラムを組み、社員のパフォーマンスを高め、企業業績向上、企業の成長に繋げている。また、乗務員に対する定期的な講習会を実施し安全運転のスキルアップを図るとともに、輸送の安全確保と交通事故防止・労災事故撲滅を目指し教育指導の実施。				4	5.5			8	9										
	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		就業規則、賃金規程等の原則に沿って、正規雇用者と非正規雇用者の職務内容と責任度合いを把握し、賃金・福利厚生等の待遇の基準の明確化をしている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		従業員の健康を重要な経営資源ととらえ、企業の持続的発展のために従業員の健康保持・増進に積極的に健康診断実施、従業員向け啓発資料の配布、ストレスチェック検査等を実施。定期的な健康診断、インフルエンザワクチン接種補助。			3					8											
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	DXの推進により、紙ベースの請求書から電子請求書への切り替えを行い、お客様よりいただく請求書も電子請求書でいただくところもだいぶ増えつつある。								8	9.1		11	12							
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業			●				3	4	5			8		10								
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物処理法に基づき、事業系一般廃棄物と産業廃棄物（金属くず、廃油等）に分別のうえ、産業廃棄物については法令に準じた適切な処理を行っている。			3.9			6.3				11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		毎月電力使用実績表、時間ごとの使用料を集計し、デマンド値が高い時間の分析を行い、月末の定例会で報告、電気使用量の削減呼びかけ等を実施し、エネルギー効率化・省エネへの取組に努めている。2025年4月にはCO ₂ 削減プランに加入。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		CO2排出量の抑制をはかると共に、全車ドラレコを搭載しエコドライブ、アイドリングストップに取り組み、資源エネルギーと燃料消費の抑制。		2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等）。	●		新型車両を積極的に導入。									9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		緑化運動に積極的に参加し住みよい地域づくりに取り組んでいる。						6.6							14	15					
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		アルミ缶やペットボトルのリサイクルを実施。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15				
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15				17	
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4					12.3		14	15				17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●					3.9			6	7				12	13.3	14	15				
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●													12.6							

